

下川町地域共育ビジョン

現在、世界は気候危機による課題や科学技術の進歩などにより仕事や暮らしが急速に変化しています。また、こうした変化の渦の中で、若者たちは、大人たちの考えや行動に不安や疑問を投げかけ、世界を変えようという動きも出てきています。

下川町の子どもたちが、こうした社会変化にもしなやかに対応し、挑戦、包容力や寛容性、先見性、創造性などの「下川らしさ」を引き継ぎながら、新しい地域社会を創っていくために必要な環境や機会を、地域の大人として作り出していきます。

子どもが誰ひとり取り残されず、全体が大きな家のような共育のまち

①子どものわくわくする好奇心と挑戦を育む地域

子どもの好奇心が育まれる出会いや体験と、好きなことを創造的に探究できる場をつくり、子どもが安心して挑戦し、失敗も受け入れられるよう、大人が支えます。

②かけがえのない自然・歴史・文化のバトンをつなぐ地域

子どもと大人が、下川の自然・歴史・文化を、多世代の交流や体験を通じて受け継ぎ、一緒になってまちの未来を考えます。

③のびやかな心と体がぐんぐん育つ地域

自然を活かした遊び、スポーツ、安心安全で顔の見える食など、心身を育むために必要な機会や環境をつくり、誰もが選択できるようにします。

④子どもたちがほっとする居場所がたくさんある地域

まち全体が大きな家のように、居場所や関わりをたくさんつくすることで、子ども一人一人の個性を受け入れ、尊重します。

⑤子どもを真ん中に、地域・家庭・学校・保育施設がつながりアクションする地域

子どもやこれから生まれる命のために、地域・家庭・学校・保育施設が対話し、変化を恐れず、知恵と工夫を生み出し、行動します。

地域共育ビジョン策定委員会からのメッセージ

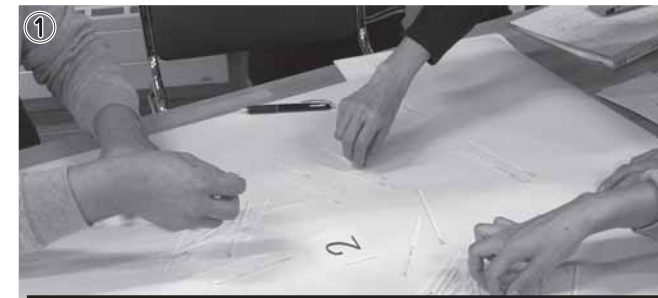
2030年に向けて、下川で学んでいる子どもたち、そして、これから生まれてくる子どもたちのために、どのような環境をつくっていくべきか、話し合いました。

下川には、子どもたちに関わる様々な大人たちがいます。もちろん、学校や認定こども園には先生たち、家庭には保護者のみなさんがいます。でも、それだけではありません。学校や認定こども園の行事で、課外活動で、日常の中で、家庭の枠を超えて、子どもたちと関わりのある大人たちがたくさんいます。

下川ならではの、大人と子どもとの距離感だからこそつくることのできる、大人と子どもが相互に学び合い、育ていける形があるのではないかと。そして、子どもたちの可能性を狭めず、広げ、幸せな人生を送れるように、サポートしていくことができるのではないかと。そんな想いを込めて、2030年に向けた地域共育ビジョンを考えました。

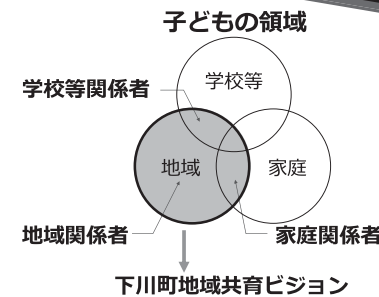
地域共育ビジョン策定委員一同

今回いただきましたご意見(パブリックコメント)と町からの回答につきましては、下川町のホームページで公開しています。



下川町地域共育ビジョンが策定されました

■お問い合わせ 政策推進課
☎4-2511内線253
☆4-251102



- ①町民の方からいただいた意見を要素ごとに振り分けます。
- ②下川町地域共育ビジョン(案)について、委員の皆さんで意見を出し合います。
- ③何度も議論を行い、下川町地域共育ビジョン(案)ができあがりました。

下川町地域共育ビジョンが策定されました

町では2017年9月から2018年4月にかけて、住民で構成される「下川町総合計画審議会SDGs未来都市部会」が中心となり、今後のまちづくりにおける将来像となる「2030年における下川町のありたい姿」を策定し、取組みを進めています。SDGs未来都市部会における「ありたい姿」の策定過程では、「子どもの未来」が一貫して重要視され、意見募集(パブリックコメント)においてもご意見が多く寄せられたことから、「ありたい姿」の目標の一つに「子どもたちの笑顔と未来世代の幸せを育むまち」を設定しました。

こうした議論やご意見を踏まえ、この実現策の一つとして「生涯活躍!! 未来人材育成プログラム構築事業」を位置付け、取組みを進めています。2019年11月には住民15人で構成される「地域共育ビジョン策定委員会」を設置し、「子どもを育む地域の姿」を表す「下川町地域共育ビジョン」の策定に取組み、これまで7回の会議と4回の委員有志での会議を実施、3月には意見募集(パブリックコメント)の手続きを経て、今般「下川町地域共育ビジョン」を取りまとめましたので公表いたします。

地域共育ビジョン策定委員会からのメッセージ

この度の「下川町地域共育ビジョン」の意見募集(パブリックコメント)に対し、多くの皆さんからご意見をいただき誠にありがとうございます。

このビジョンは、地域共育ビジョン策定委員会として、たくさんの議論を重ねて原案を策定したもので、多くのご意見を寄せていただいたことに、委員会として大変うれしく思っています。

様々なご意見をいただきましたが、特に「⑤子どもを真ん中に、地域・家庭・学校・保育施設がつながりアクションする地域」について、多くのご意見をいただきました。

今回いただいたご意見を十分に踏まえ、今後は、地域の様々な主体ががり具体的な取り組みが進められるよう、さらに議論を重ねてまいります。今後もご理解とご協力をお願いいたします。

今後の予定

今後は下川町地域共育ビジョンの目標ごとに現状の取り組みなどを把握し、具体策を考えていく予定です。幅広く町民の方々からのご意見をいただく方法を考えながら進めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。